

器 58 整形用機械器具
一般医療機器 歯列矯正用ヘッドギア (31757000)
ヘッドギアⅡ

再使用禁止

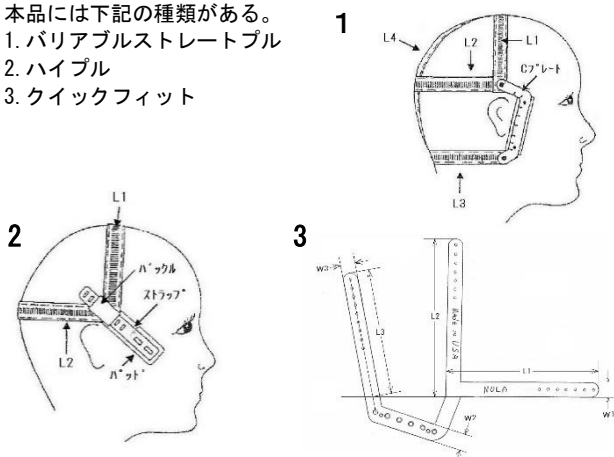
【禁忌・禁止】
再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

本品は、歯列矯正用器材と併用して、口腔外から歯牙又は顎に圧力を加える器具である。患者の頭部を包み込むストラップと、歯列矯正用器材と接続するパーツが組み合わされている。

本品には下記の種類がある。

1. バリアブルストレートプル
2. ハイブル
3. クイックフィット



付属品等

- ・スナップオンパッド
- ・スリッポンパッド
- ・スナップオンチューブ
- ・スナップオンフック

【使用目的又は効果】

歯列矯正用器材と併用して、口腔外から歯牙又は顎に圧力を加える。

【使用方法等】

1. バリアブルストレートプル
 - 1) ストラップを患者の頭部に装着する。
 - 2) 歯列矯正用顔弓等と口腔内に装着した歯列矯正用器材を接続する。
 - 3) Jフック等の歯列矯正用顔弓の端を、適正な位置のCプレートに接続する。
2. ハイブル
 - 1) ストラップを患者の頭部に装着する。
 - 2) 歯列矯正用顔弓等と口腔内に装着した歯列矯正用器材を接続する。
 - 3) Jフック等の歯列矯正用顔弓等の端を、プラスチックプレートに接続する。
3. クイックフィット
 - 1) 左右ストラップを患者の頭部に合わせて装着する。
 - 2) 歯列矯正用顔弓等と口腔内に装着した歯列矯正用器材を接続する。
 - 3-1) スナップオンチューブ使用の場合
付属のスナップオンチューブを側面の穴に挿入し、エラスチック器材を介してJフック等の歯列矯正用顔弓を接続する。
 - 3-2) スナップオンフック使用の場合
付属のスナップオンフックを側面の穴に挿入し、エラスチック器材を介して歯列矯正用顔弓を接続する。

【使用上の注意】*

1. 使用注意
 - 1) 本品の使用により、発疹などの過敏症状のあらわれた患者には使用を中止し、医師の診断を受けさせること。
2. 重要な基本的注意
 - 1) 使用前に取扱説明書を必ず読むこと。
 - 2) 万が一、以上があった場合は使用を中止し、弊社までご連絡ください。
 - 3) ヘッドギアのストラップを樹脂製スナップでとめてある場合がありますが、出荷時の型崩れ防止の一時的措置ですので、患者に装着する際には、スナップをとりはずすこと。
 - 4) 本品は再使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

本品は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管すること。

【製造販売業者又は製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者：株式会社 JM Ortho
住 所：東京都千代田区神田駿河台 2-2
御茶ノ水杏雲ビル 14F
電 話 番 号：03-5281-4711
F A X 番 号：03-5281-4716
製 造 業 者：Great Lakes Dental Technologies, LTD.
(アメリカ)